

新潟ジュニアドクター育成塾

R3.8.8 No.1

入塾式

マスタープログラムの第3期生として34名の受講生が入塾しました。牛木辰男学長からは「科学は、人類が生きていく上で最も頼りになることのひとつ。受講生には、科学の心を学んでもらいたい。」坂本信理事からは「まずは自分のために研究することとなるが、将来的には多くの人々を幸せにするための研究をしてもらいたい。」とのお話がありました。

科学の世界へようこそ！

おもしろいこと、楽しいこと、
不思議なことがいっぱいです。

マスタープログラム
をはじめましょう！



オープニングレクチャー「トキの野生復帰と佐渡の里山」

オープニングレクチャーでは、新潟大学佐渡自然共生科学センターの永田尚志センター長から、トキの野生復帰と佐渡の里山についてのお話がありました。受講生は、トキと佐渡の関係性や佐渡の自然（植生・動物・水田の生物など）、トキの野生復帰に向けたこれまでの歴史などの説明に、興味津々の様子でした。

最後までトキが生残った佐渡の気候

面積：855.33 km²、海岸線長：280.6 km
最大標高：大佐渡 金北山 1172m、小佐渡 大地山 645m

気象条件	佐渡 (平均)	新潟	東京
年間降水量	173.9	173.6	164.4
2月降水量	3.8	2.9	5.7
7月降水量	20.0	20.0	30.4
年間平均気温	15.05.4	15.2	15.23.8
1月-3月平均気温	3.10.8	4.2	3.29.9
4月-10月平均気温	20.0.8	20.0	22.1.2

冬に、降水量が多い。日本海気候。
年平均気温は、新潟県と同じだが、冬はかく、夏は暑い。
降水量は、新潟県より少なく、降雪が少ない。
対馬海流（暖流）の影響！

トキが最後に残った地域：日本海側→日本海気候。冬に降水量（雪）が多い。
※冬期に数回化しにくい→永田の生き物が豊富

トキの野生復帰への準備

- 2000～2002年度「共生と循環の地域社会づくりモデル事業（佐渡地域）」の実施
- 2003年3月 環境再生ビジョンの策定
- 2004年1月 トキ保護増殖事業計画（農水省、国交省、環境省）の改訂
- 2006年環境省野生復帰ステーションの着工
- 2007年トキ野生復帰専門家会合の設置
- 2008年～ トキの野生復帰（放鳥）開始



昨年度に引き続き、オンラインでの開催となりました。事前学習をしていた受講生が多くいて、質問が尽きることはありませんでした。マスタープログラムの受講が、受講生の能力・資質の向上に繋がっていくことを期待しています。

※この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業(2019年度～2023年度)に採択されています。

